

令和2年12月14日

## 全校朝会講話 「清家さんから学ぶボランティアマインド」

全校のみなさん、おはようございます。

先週の全校朝会では、お辞儀のことについて話しました。今、「語先後礼」のお辞儀ができましたか？ 先週は、生活目標も「あいさつ」についてでしたね。気持ちのこもったあいさつを交わして、楽しく生活しましょう。

さて、今日は、みなさんに紹介したい方がいます。（清家さんに登壇していただく。）

清家政己（せいけまさみ）さんです。清家さんを知っている人、会ったことがあるよという人、手を挙げてみてください。改めて、ご挨拶をしましょう。「おはようございます。」

清家さんは、毎朝6時台から学校の周りの掃除をしてくださっています。また、みんなの登下校の見守りもしてくださっています。私は、前からぜひ一度学校に来ていただきたいと思っていました。今日は、清家さんにインタビューさせていただきます。

### 1. いつ頃から登下校の見守りや学校周りの掃除をしてくださっているのですか？

【清家さんのお話】

登下校の見守りは、4年3か月前からやっています。掃除は、2年前からです。

### 2. このような活動をしようと思ったきっかけは何ですか？

【清家さんのお話】

70歳で退職して、何か地域のためにできることはないかなと考えました。人のためになることをしたいと思い、まず、学校の子どもたちのためになることをしようと考えて始めました。

### 3. 「やっていてよかったな」と思われるのは、どんなときですか？

【清家さんのお話】

子どもたちから、「おはようございます」「ありがとうございます」などとあいさつされるときと、地域の人から「ありがとう」と声をかけてもらったときです。

### 4. 子どもたちの様子を見ていて、何か気になることはありますか？

【清家さんのお話】

低学年の子に歩道を歩くように声をかけたときに、「高学年の人が車道を歩いていた。」と言われたことがありました。高学年の人は、よい手本を見せてくださいね。

### 5. 最後に、子どもたちにメッセージをお願いします。

【清家さんのお話】

何事も「継続」が大切です。今やっていることをしっかりと続けてみてください。

清家さんから、続けることの大切さ、あいさつやお礼の意味など、これからみなさんが考えていくべきことをいろいろとうかがえました。

みなさんでお礼を言いましょう。「ありがとうございました。」

これで、お話を終わります。